会派名 明日への風 議員活動自己検証シート(公約の取組) (対象期間:令和6年度) (5年) 期数 2期 (議員歴) 検証項目(10項目) 産業建設常任委員会 【検証値の捉え方】 予算決算常任委員会 掛 議会活性化等検討特別委員会 委員長 1年間の議員活動・取組内容については・・・・・ 所属委員会 等 田 「ほぼ満足している」="〇" 1.0 勝 「さらに努力する余地があると思う」=" \triangle " 0.5 「思ったような取組ができていない」="▼" 0 公約を検証する背景(根拠) 議会基本条例前文「市民の代表として選ばれている議員は,市民の負託にこたえる責務を負っている」/21条「この条例の目的及び趣旨の達成状況について検証を行う」 検証の対象/分野 議会基本条例第4条 議員活動の原則/議会活動の活発化「住民参画」「情報共有」「機能強化」分野の取組について(早稲田大学マニュフェスト研究所文献引用) 検証方法 「公約」について,成果如何に捉われず,その実現に繋がる年間の議員活動・取組内容を自己検証する(本シートに記載する公約内容は自由選択:重複可) 議会基本条例第4条(議員活動の原則) ● 選挙によって選ばれた市民の代表であることを自覚し、市政の課題全般について市民の思いを的確に把握し、市民全体の福祉の向上をめざすこと。【情報共有】【住民参画】 ❷ 議会が言論の場であること、及び合議制機関であることを認識し、議員相互間の自由な討議を重んじること。【機能強化】 ❸ 日常の調査及び研修活動を通じて自らの資質の向上に努めること。【機能強化】 ④ 地方自治の本旨にのっとり、政策、条例、意見書等の議案を提出する努力をすること。【機能強化】 ● 市政の課題に関する論点を市民に明らかにするため、一般質問を一問一答方式により行うこと。【機能強化】【情報共有】 (公約1) 三次市の人口減少対策について 1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由等 証 注)検証に繋がる活動等,成果等(事業の見直し等)を記入すること 三次市のまちの所得向上に全力投球を図ります 本市の持続可能性に関わる最重要課題であり、中山間地域の一丁目一番地の課題である。この1年間では地域やその他の場面で実態把握をすることはなかった。この公約そのものが難しい課題であるため、自分自身が主導していく形になった。スケジュールの関係で地域まわりができなかったことが最大の理由である。 (1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握) 機能強化 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援 3point (3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践 2.0 令和6年9月定例会にむけて、以前からこのテーマを調査・研究してきた。今年度は、ヨ (4) 現場調査・現状確認, 聞取り, 先進事例等の調査研究活動 Δ 次商工会議所の職員と本市の状況について聞き取りを行った。先進事例等の調査・研究と Δ て、政策の質を高めるために複数回にわたり上京し、コンサルタントの方や内閣官房の (5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動 共有 職員と意見交換を行った。(オンライン会議も含む) 3point ▼ (6) 地域等における報告会の開催やSNS, チラシ・広報誌等による情報発信 令和6年9月定例会で一般質問を行った。三次市でもできる取組として政策提言を行っ 0 一般質問等による政策や事業改善の提案 た。その際には、第3次三次市総合計画、国立社会保障・人口問題研究所のデータを活用 した。その他、環境省「地域産業関連図」「地域経済計算」であるとか、国のオープンデータ 機能 ▼ 0.0 1.0 (8) 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底 強化 の経済センサスも活用した。直近では、11月30日の鳥取市で開催された日本創生に向け (9) 各種計画書の分析,条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討 Δ た人口戦略フォーラムに参加した。 住民参画 情報共有 4point Δ (10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加 (4)(5) (6)值合計 0.0 0.5 0.5 0.0 1.0 0.0 0.5 (公約2) 地域内の公共交通の利便性を高めることについて 1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由等 証 住み慣れた地域で暮らし続けるために交通環境を整備することを提言します 以前から中山間地域の課題の一つとして捉えてきたテーマである。一部の住民からの声も聞かせていただいた。また、私が生活をしているまちの民生委員・児童委員協議会の定 (1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握) Δ 機能強化 例会でオブザーバー参加を毎年度行っている。情報収集の場になった。 (2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援 (3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践 2.0 先進事例等の調査研究活動として、直近では、2月1日の東広島市都市交通シンポジウ (4) 現場調査・現状確認, 聞取り, 先進事例等の調査研究活動 ▼ ムに参加した。今年度も地域で講演(勉強会)もしたが、別のテーマで話しをしたため、参 (5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動 Δ 加された住民の方に発信ができなかった。 (6) 地域等における報告会の開催やSNS, チラシ・広報誌等による情報発信 ▼ 令和7年3月定例会で一般質問を行った。その際には、現行の三次市の地域公共交通計 画や第9期介護保険事業計画を考察するなど活用している。また、「高齢者健康コミュニ ティ」の著者とも意見交換をする中でエビデンスについて理解を深めた。さらに県内の私 0 (7) 一般質問等による政策や事業改善の提案 0.5 0.5 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底 機能 立大学に出向き、専門的な見地を学び先生と意見交換を行った。 強化 (9) 各種計画書の分析,条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討 Δ 住民参画 情報共有 Δ (10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加 (2) (3) (4) (5) (6)值合計 0.5 0.0 0.0 0.0 0.5 0.0 1.0 0.0 0.5 0.5 3.0 (公約3) 医療・介護等の人材不足を解消することについて 1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由等 証 現場の声を聞かせていただき、医療・介護・福祉・保育等の専門職の人材確保するための環境づくりを提言します 介護職員の人材確保について、今年度は取り組みができた。私が生活をしているまちの 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握) Δ 民生委員・児童委員協議会の定例会でオブザーバー参加を毎年度行っている。その中で 機能強化 (2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援 Δ ▼ (3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践 今年度は介護報酬の改定年にあたり、慢性的に介護現場の人材不足も厳しい状況であ (4) 現場調査・現状確認, 聞取り, 先進事例等の調査研究活動 Δ ると理解できた。市内の小規模事業者や訪問介護事業所に出向き、実態把握を行った。さ らには広島市内の養成専門学校に出向き、担当の先生からお話をお伺いした。9月の決算 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動 Δ 審査においても当該事業に関わる内容について発言を行った。 (6) 地域等における報告会の開催やSNS,チラシ・広報誌等による情報発信 令和6年12月定例会で一般質問を行った。本市の高齢化における課題等について、国 立社会保障・人口問題研究所のデータの収集や広島県庁の担当課へ出向き、第9期ひろ (7) 一般質問等による政策や事業改善の提案 0 ▼ しま高齢者プランの介護人材の推計等の説明を受けた。介護の関係の公益社団法人の職 1.0 (8) 議員間討論への積極的な参加,会派内での情報共有の徹底 機能 員との意見交換もする中で一般質問の中身を固めていった。 強化 各種計画書の分析、条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討 Δ (9)住民参画 情報共有 (10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加 Δ (6) (7) (8) (2) (3) (4) (5) 值合計 0.5 0.5 0.0 0.5 0.5 0.0 1.0 0.0 0.5 4.0 公約に係る年間の議員活動・取組状況の検証と次年度の目標設定や課題の週出 三次市の人口減少対策について 活動の一コマ 令和6年8月 住民参画が弱いと今年度の取組を通して感じている。次年度は、少しでも住 民や地域との積極的な対話を図っていきたい。また、実態把握をすることを目 三次市のまちの所得向上に全力投球を図ります 所得の向上について内閣官房の職員と意見交換 3.0 途に地域をまわってみたい。 抽 出 地域内の公共交通の利便性を高めることについて 次年度は広報紙が出来しだい私が生活をしている地域(まち)を全て歩いてま 住み慣れた地域で暮らし続けるために交通環境を整備することを提言します わる予定である。市内全域を回れば良いのだが、物理的に難しいため地域を限 定しようと考えている。その際に、実態把握のために住民等の意見聴取を行い 次年 3.0 度 目 医療・介護等の人材不足を解消することについて 標設定 公約の優先順位を考えていく必要があると思っている。一般質問がすべてで 現場の声を聞かせていただき、医療・介護・福祉・保育等の専門職の人材確保するための環境づくりを提言します はないが、有効的に活用したい。また、住民との勉強会・講演なども積極的に行 4.0 うようにして情報の共有なども図っていきたい。

無断複製・転用はご遠慮ください。

三次市議会 議会運営委員会